

## 2018年度 夏季 WOCオープンセミナー 開催内容一覧 及び 応募状況

No	開催日時	コース名	会場	コース内容	担当	開催人数	応募状況	応募締切
1	8月20日(月) 13:30~16:30	にあうメガネの理論 (眼鏡美学の基礎)	岡山会場 ワールド オプティカル カレッジ	顔や身体の個性分析とメガネ合わせの理論やカラーレンズの知識などを学びます。	池田	2	0	8月6日(月)
2	8月21日(火) 13:30~16:30	フック式ツーポイント加工の作製		フック式ツーポイントの構造を理解し、穴あけおよびコバの溝掘りについて学びます。	西村	2~6	0	8月7日(火)
3	8月22日(水) 13:30~16:30	見直すフィッティングの基礎		店舗ではあまり行っていないフィッティングの項目を見直し、お客様へ見やすく掛けやすいメガネをお渡しできるように実習します。	中川	2	1	8月8日(水)
4	8月23日(木) 13:30~16:30	色覚		先天色覚異常は男性の5%、女性の0.2%の割合で見られる。色覚について、色覚異常の見え方や色覚異常の分類や程度、色覚検査、色覚異常者への配慮などについて解説する。	山下	6	0	8月9日(木)
5	8月24日(金) 13:30~16:30	色が見える仕組み		ヒトは色を感じることができですが、なぜでしょうか。色を感じる仕組みは網膜の視細胞の構造と大きな関係があります。色が見える仕組みを通じて目の不思議を学んでみませんか。	林	2	0	8月10日(金)
6	8月28日(火) 13:30~16:30	事例から学ぶ問題解決へのアプローチ	東京会場 オリンピック記念 青少年センター	お客様の問題を解決するために、どのように考えアプローチすべきかを実際の事例をもとに解説します。お客様ごとに異なる優先要素と確認事項、求められる関連知識を紹介します。	近藤	4	1	8月14日(火)
7	8月29日(水) 13:30~16:30	眼鏡店に必要なロービジョンケアの知識 (視覚補助具の活用)	岡山会場 ワールド オプティカル	ルーペ・拡大鏡・特殊眼鏡	高田	2	0	8月15日(水)
8	8月30日(木) 13:30~16:30	社会史から紐解く眼鏡の歴史	岡山会場 ワールド オプティカル	メガネの誕生から日本への伝来と普及についてレプリカと合わせてご紹介していきます。	岡本	2	0	8月16日(木)
9	8月30日(木) 13:30~16:30	にあうメガネの理論 (眼鏡美学の基礎)	東京会場 オリンピック記念 青少年センター	顔や身体の個性分析とメガネ合わせの理論やカラーレンズの知識などを学びます。	池田	2	3	8月16日(木)
10	8月31日(金) 13:30~16:30	眼鏡店に役立つ光学		光の基本的性質である反射、屈折、回折、干渉、偏光について実習を交えながら学ぶ。レンズの仕組みを理解するのにも役立ちます。	林	2	3	8月17日(金)
11	9月03日(月) 13:30~16:30	スポーツビジョンと交通視力	岡山会場 ワールド オプティカル	スポーツビジョン機器の体験(実習)と交通に関わる視力について学びます。	池田	2	1	8月20日(月)
12	9月04日(火) 13:30~16:30	調節機能解析装置の測定体験		NHK「ガッテン」で紹介された調節機能解析装置を体験できます。測定データから、調節機能に配慮したメガネ提案のあり方を考えてみましょう。	近藤	4	3	8月21日(火)
13	9月07日(金) 13:30~16:30	眼鏡店に役立つ光学		光の基本的性質である反射、屈折、回折、干渉、偏光について実習を交えながら学ぶ。レンズの仕組みを理解するのにも役立ちます。	林	2	1	8月24日(金)
14	9月11日(火) 13:30~16:30	見直すフィッティングの基礎	東京会場 オリンピック記念 青少年センター	店舗ではあまり行っていないフィッティングの項目を見直し、お客様へ見やすく掛けやすいメガネをお渡しできるように実習します。	中川	2	2	8月28日(火)
15	9月11日(火) 13:30~16:30	色覚		先天色覚異常は男性の5%、女性の0.2%の割合で見られる。色覚について、色覚異常の見え方や色覚異常の分類や程度、色覚検査、色覚異常者への配慮などについて解説する。	山下	6	0	8月28日(火)
16	9月14日(金) 13:30~16:30	色が見える仕組み		ヒトは色を感じることができですが、なぜでしょうか。色を感じる仕組みは網膜の視細胞の構造と大きな関係があります。色が見える仕組みを通じて目の不思議を学んでみませんか。	林	2	0	8月31日(金)

<応募状況の数字が赤字は開催人数に達したコースです>

作成日: 2018/6/18